

# 「北海道環境イニシアティブ」の展開について

(道路分野における取組)



国土交通省北海道開発局  
建設部道路計画課  
課長補佐

桑島 正樹

## 1 北海道環境イニシアティブについて

北海道環境イニシアティブは、地球環境問題をテーマとする北海道洞爺湖サミットの開催を契機として、「雄大な自然の恵みを体感する世界に開かれた美しい北海道づくり」、「低炭素社会の実現に向けた北の暮らしのイノベーション」を一層推進するため、多様な主体との連携・協働により、我が国の環境政策の先駆的取組としてモデルとなる施策を展開するものです。

昨年8月には、国土交通省の「これからの重点政策」の中に位置づけられ、また、本年1月には、北

海道開発局として特に重点的に取り組む内容として、22のプロジェクトからなる「開発局行動プログラム」を策定し、公表したところです。

## 2 道路分野における取組

「開発局行動プログラム」に盛り込まれた22のプロジェクトは、後述する3つの施策目標に大きく分類され、この中に道路分野のプロジェクトも含まれています。

以下、施策目標ごとに道路関連のプロジェクトの内容を簡単にご紹介します。

### 「北海道環境イニシアティブ」の展開

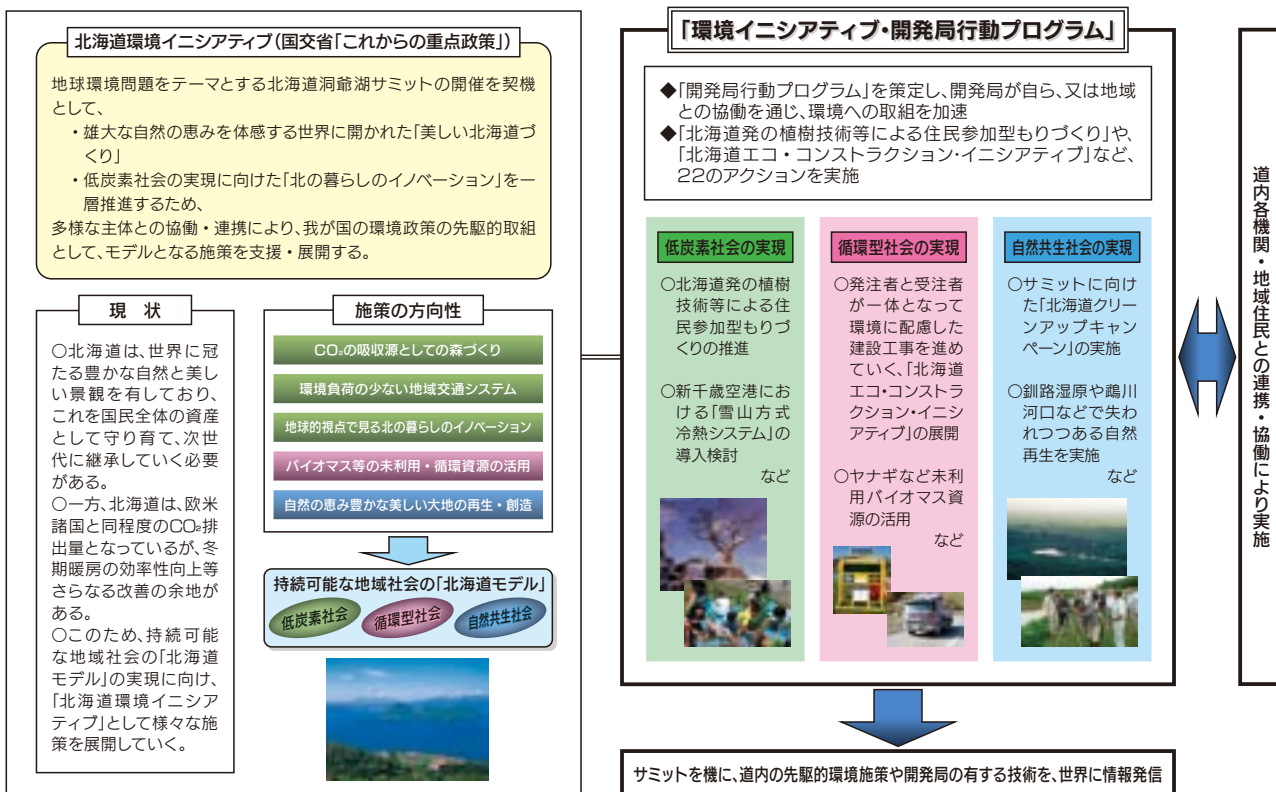


図 北海道環境イニシアティブ

### 施策目標1 自然共生社会の実現

〈次世代に継承すべき自然の恵み豊かな美しい大地を再生・創造〉

ここでは「野生生物に配慮した施設整備の推進」として、ロードキル対策に寄与する施設の整備を推進することとしています。

これまでの実践事例としては、知床の斜里エコーロード（エゾシカの生息環境に配慮し、道路横断防止や進入時の脱出経路確保等）や、帯広広尾自動車道の取組（エゾモモンガ等の小動物用道路横断施設の設置）などが挙げられます。今後も、旭川紋別自動車道で、エゾシカの進入防止にも配慮した立ち入り防止策を設置するなど、周辺環境に応じて適切な施設整備を推進していきます。



鹿通橋と鹿の通行状況

### 施策目標2 低炭素社会の実現

〈二酸化炭素の吸収源としての森づくりを地域と協働して実現〉

ここでは以下の4つのプロジェクトを挙げています。

#### ①シーニックの森づくり

シーニックバイウエイ北海道の取組を通して観光客の参加のもと、地域住民、NPO、関係行政機関等が連携し、観光で発生したCO<sub>2</sub>排出分に対応した植樹活動を進める、カーボンオフセット型ツアーによる「シーニックの森」づくりを推進するものです。これまでに（H19年7月～H20年2月）、シーニックバイウエイ支援センター等の企画で、10回のカーボンオフセット型実験ツアーが実施されています。

#### ②シーニックバイウエイ北海道・エコツーリング運動の推進

平成17年9月から続けているエコ・ツーリングの啓発活動を継続し、シーニックバイウエイ北海道の活動団体による試行的取組をシーニックバイウエイ北海道推進協議会やルート運営行政連絡会議で支援し、全道的な取組に発展させるものです。

#### ③モビリティ・マネジメント（MM）

「かしこいクルマの使い方プログラム」（札幌圏モビリティ・マネジメント）を展開。一人一人の交通行動を自己診断し、診断前と診断後の交通行動を比較しCO<sub>2</sub>の削減量を算出することにより、過度な自

動車利用の抑制に向けた啓発を実施するものです。これまでに、事業所を対象としたMMやコミュニティバスと連動したMMを実施しています。

#### ④道路舗装工事における二酸化炭素排出削減の推進方策検討

アスファルト舗装の製造・施工時の温度を下げることにより、加熱時に使用する燃料を削減しCO<sub>2</sub>排出量が削減できることに着目した取組です。施工温度を下げるには、添加剤によるアスファルトの軟化が必要ですが、その分施工コストは高くなります。そこで、試験施工を通じて、ライフサイクルコストも含めた総合的な効果の確認・検証を行います。



シーニックの森 植樹作業の様子

### 施策目標3 循環型社会の実現

〈地域に豊富に存在するバイオマスなど未利用・循環資源を有効に利用〉

ここでは個別の道路施策として挙げている事例はありませんが、建設現場における環境対策を本格化する取組である「北海道エコ・コンストラクション・イニシアティブ」については、全道各地の道路事業の建設現場においても積極的に取り組んでいくこととなります。

## 3 今後の取組

北海道環境イニシアティブでは、今後、地域住民、NPO、地方公共団体など多様な主体と連携・協働した取組を進めることとしています。道路分野においても、これまでと同様、地域の方々と一緒に様々な取組を進めていきたいと考えています。